



# マツケン通信

～フレッシュな話題をお届けします～

作成日 令和3年10月11日 創刊準備2号  
発行責任者 境港土建(株) 松本 正  
編集者 松本 崇

秋の気配も次第に濃くなり、穏やかな好季節となってまいりました。  
浴室のリフォームに適した季節です。冬は脱衣所、浴室、浴槽内の寒暖の差が激しく、ヒートショックを起こしやすい季節です。  
ヒートショックにより入浴する際などに急激な温度差によって血圧が大きく変動し、体に負担がかかります。対策としては、浴室内の温度を暖房で20℃以上に暖めておくことです。  
さらに暖かくするためには、在来工法からユニットバスに取り替える事がおすすめです。

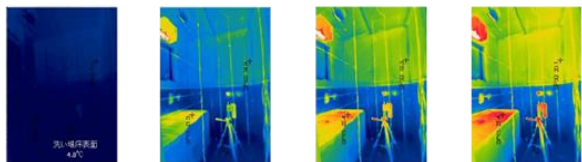


**Before** 在来工法  
壁がタイル貼りになった浴室

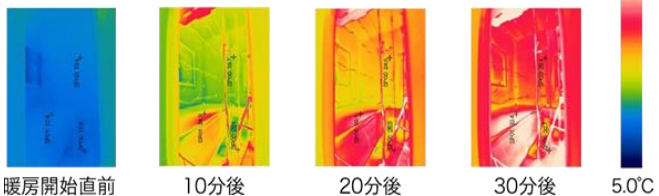
(リフォーム前:在来工法の浴室)



**After** ユニットバス  
周りの壁・天井・床が一体になっている浴室



(リフォーム後:断熱・気密改修システム(ユニット)バスに変更)



出典:「住宅における良好な温熱環境実現研究委員会 研究報告概要」(2018)

在来の浴室は断熱性能が低く、冬の冷たい外気が入り浴室内が冷え切ってしまいます。

在来工法の浴室からユニットバスにリフォームすることで、室温だけでなく、壁面や足元を含めて浴室全体が暖かくなっているのがわかります。

従来のユニットバスではサイズの種類が少なく、スペースが以前よりも狭くなることがありました。  
最近ではサイズを微調整してユニットバスを作れるので、本来のスペースを最大限利用出来ます。

**×** 従来型は狭くなる



**○** 本来のスペースを無駄なく使える!



**境港土建株式会社 住宅・リフォーム部**

〒684-0075 鳥取県境港市西工業団地145

TEL 0859-44-5618 フリーダイヤル 0120-742-123

御用命がございましたら、御遠慮なくお申し付けください。

